

2018年度 拡大研修室 会員拡大委員会 方針

委員長／山下 拓郎 副委員長／平賀 一匡 委員会幹事／二本柳 匡沙子
委員／高野 拓哉 時田 真一 野口 純平 古谷 隆憲

委員長 山下 拓郎

1 函館青年会議所は歴史と伝統あるLOMですが、近年は景況感や人口減などの様々な要
2 因から会員数減少が続く、危機感を持って会員拡大や育成の手法と組織としての取り組み
3 を見直す必要性が高まっています。拡大の推進と同時に、人間的かつ社会的により高次の
4 成長を得られるように会員の自己研鑽の促進と組織の練磨を行い、新入会員だけでなく関
5 わりのある周囲の人びとからも共感され、賛同や憧れを抱かせる組織への進化が必要です。

6 まずは、多数の新入会員獲得のために、多くの情報取得と速やかな接触により入会確度
7 を高めるとともに、拡大活動の過程と結果をリストを通じ全会員に共有することで、会員
8 拡大が我々の最重要課題である認識を深め、全会員の主体者意識の向上につなげます。そ
9 して、新入会員の年間を通じた成長を促すために、制限時間の中で端的に意見を纏めて発
10 表する機会を作り、その振り返りを含めた経験を自己成長の契機として能力向上につなげ
11 ます。さらに、新入会員の青年会議所活動への理解深化のために、青年会議所の理念や活
12 動内容などを学ぶ場を設け、会員の成長が周囲や地域に向け発露するよう促し、周囲や地
13 域の主体的な活動に結びつけます。また、コミュニケーションを深め活動意欲の向上を図
14 るために、多くの会員と交流しながら目標に向かい共同する取り組みを行い、課題に対し
15 て団結して挑み、成し遂げる達成感を今後の活発な活動につなげます。そして、LOM全
16 体で卒業生の想いを継承し門出を祝うために、互いのメッセージを共有し、この学び舎で
17 得たものを全員で振り返ることで、活動の魅力を再認識し明日への行動意欲を創出します。

18 全会員の強い活動理念を持った人材への成長は、地域に根差したより良い活動につなが
19 り、広がった共感と会員の輪がLOMの存在価値と会員拡大の可能性を高め、未来を切り
20 拓ける強さと、賛同や憧れを抱かせる魅力を持つ組織へと進化し、輝く地域を創生します。

21

22 事業計画

- 23 1. 6月例会の運営
- 24 2. 12月例会の運営
- 25 3. 新入会員3分間スピーチの運営
- 26 4. 新入会員オリエンテーションの運営
- 27 5. 新入会員の拡大
- 28 6. 各委員会及び出向者への協力
- 29 7. 各種大会・会議への参加

2018年度 一般社団法人 函館青年会議所 会員拡大委員会 年間事業フレーム

1. 6月例会の運営
2. 12月例会の運営
3. 新入会員3分間スピーチの運営
4. 新入会員オリエンテーションの運営
5. 新入会員の拡大
6. 各種委員会等への協力
7. 各種大会・会議への参加

事業別作業スケジュール

事業名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
6月例会の運営	上程							協議	審議	実施		報告				
	作業等															
12月例会の運営	上程													協議	審議	実施・報告
	作業等															
新入会員3分間スピーチの運営	上程					実施	実施	実施			実施		実施		実施	報告
	作業等															
新入会員オリエンテーションの運営	上程		協議	審議			実施				実施		報告			
	作業等															
新入会員の拡大	上程	実施			実施											
	作業等															
各種委員会等への協力	上程	実施			実施											
	作業等															
各種大会・会議への参加	上程	実施			実施											
	作業等															